



期 間
12月1日(木)～12月26日(月)
平日の8:30～17:15

場 所
土山支所1階ロビー

市民ギャラリー

青葉会盆栽 作品展



▲丹念に育てられた盆栽の数々

青葉会は盆栽等の趣味同好会として育苗管理等の技術の向上と鑑賞を通じ、相互の教養を高め広く自然環境の保護に務めることを目的に今日まで活動されています。今年が発足24年目を迎え、現在会員は17名です。

4月の石楠花祭と9月の宿場祭、そして11月の文化祭と好評のうちに終えられました。また、毎月の定例会では実技講習や座談会など技術向上に余念がないそうです。

日本人の繊細な美意識の極致ともいわれる盆栽の数々から四季の風情を堪能ください。

【問い合わせ先】
土山支所
FAX 66-11101
66-11564

来年の干支「戌」の制作、大忙し 師走の陶郷「信楽」

寄稿者 ● まちかど特派員
小谷 柳太(信楽町)



▲こちらは大横綱の戌くん(モデルは土佐犬)

師走を迎えた陶郷・信楽は、来年の干支「戌」(いぬ)の制作が最盛期。町内でも有数の干支作りで知られる焼屋さん(信楽では窯元とはいわない)では、11月中旬に全生産量の半分、残り半分を今月一杯でこなすそうです。年末が押し迫っても注文は途絶えません。来年10日過ぎに新年行事の日程が決まるので、むしろ年末に需要が高まる傾向ということです。

陶器の置物にはいろいろな成型方法がありますが、「鑄込み」技法による量産化が一般的です。まず土を水に溶かし泥状にして、それを石膏型に流し込みます。乾燥するにつれて水分は石膏に吸収されて原形だけが型に貼り付いてくっきり残されます。同じ信楽名物・狸の置物が下から見ると中空になっているのは同じ手法だからだそうです。乾燥が進むと、型を割って戌をとりだし微妙な部分を添削した後、釉を掛けて焼成します。

約1,200度の窯から出てきて艶光りした「お犬さま」は好みに応じて木箱などにくままれて事業所・家庭などに納まります。



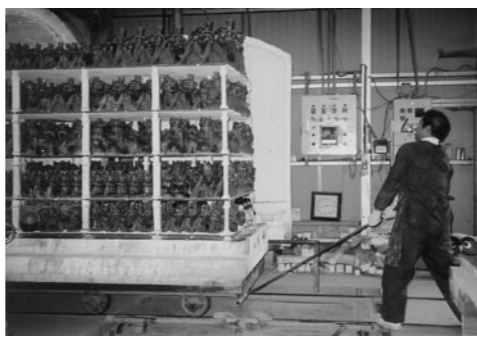
▲攪拌される泥状土

十二支にはアイドル化しにくい動物もありますが、「デザイン次第。意匠の巧拙が各窯元の出荷数に影響します。その年の干支の姿・形の問題ではない」(社長)。いわば窯元相互のデザインコンペの様相です。

とはいえ、窯から出てきた可愛い犬たちを見ると、これはぜひ、一匹欲しいものだと感じたことだ。(取材した焼き屋さんは小売りはしないので、問い合わせは信楽陶器卸商業協同組合TEL82-2445)



▲石膏型に鑄込む



▲窯から出てきた犬たち(可愛い柴犬がモデルか)



くすりの
まち甲賀
第21回

10時間(5時間)耐久リレーマラソン大会 開催!

10月9日(日)、「くすりのまち甲賀 第21回10時間(5時間)耐久リレーマラソン大会」が甲賀グラウンドをスタート・ゴールとして、甲賀中央公園周回コースで開催されました。今回は、ゲストランナーとして早田俊幸選手が招かれ、トップランナーと参加者が同じコースを走ってふれ合うことができ、思い出に残る大会となりました。

10耐を楽しむ

今年も全国各地から10時間の部は84チーム634人、5時間は180チーム862人が参加されました。

10時間の部は「三重大学A(三重県)」が180kmを走り、第2位の「湖南農業高校陸上部(滋賀県)175.5km」を振りきり優勝しました。

5時間の部は「アクシス鍼灸院(水口)」が97.5kmを走り、7連覇での優勝。大会は、1チーム10人までのリレー形式で行っていますが一人で走る人、仮装をして走る人、上位入賞をめざし走る人、また走ることもパーベキューなどをして家族や仲間を楽しむ人、それぞれの楽しみ方で10耐に参加していました。

10耐を盛り上げる

5時間終了後、「秀明やっくれファイヤーズ(信楽)」がロック調にアレンジした曲で信楽に古くから踊り継がれている固有の「やっくれ」をダンスとして披露してくれました。

また、コース北側では相模10耐ソフトボールクラブが給水、休憩場所として参加者を労うとともに、夜には北側コースに灯籠を設け幻想的な雰囲気でもレース終盤を盛り上げていました。

10耐を支える

10耐は甲賀町ジョギングクラブのメンバーを中心に相模10耐ソフトクラブ、甲賀健康医療専門学校、甲賀地域女性の会、体育協会、体育指導委員など各種団体、地域の人たちの大きな力で支えられています。だからこのような1500人も人が集まる大会になってきました。実行委員会では今後より多くの皆さんに参加してもらえる大会になればと考えています。



▲264チームが一齐にスタート



▲感動のゴール



▲招待選手の早田選手と



▲表彰式に出席された井元会長

**甲賀町ジョギングクラブ
文部科学大臣
表彰受賞!**

文部科学大臣表彰の生涯スポーツ優良団体に、甲賀町ジョギングクラブが選ばれました。甲賀町ジョギングクラブは発足以来継続してジョギング教室を開催するとともに、20年間にわたる「10時間(5時間)耐久リレーマラソン大会」を開催し、地域におけるスポーツ振興に寄与した功績が認められました。

東京で行われた表彰式にはジョギングクラブ会長の井元健一さんが出席、文部科学副大臣から表彰を受けられ、10時間耐久リレーマラソン大会でも披露されました。



▲青空の下、元気にプレー

10月6日(木)秋晴れの下「第13回忍者の里親善ゲートボール大会」が甲南グラウンドで開催されました。近隣県、市内外から1000チーム6000人の参加を得て、選手らはゲートボールを通して親睦の輪を広げ、健康でプレーできる大切さを共にかみしめました。

寄稿者 ● まちかど特派員
上西 定雄(甲南町)

- 試合結果
- 一位 アトムス(奈良県)
 - 二位 さるびの(三重県)
 - 三位 巖 峨(水口町)

第13回 忍者の里 親善 ゲートボール 大会